

教えて! いしかりの ライフライン 除排雪編



雪が降っても 除雪が入っていないことが… 除雪が入る基準とは？

目安として**10cm以上の降雪**があり、その後も降り続けることが予想される時に、道路の雪を左右に寄せる「かき分け除雪」を約6〜7時間かけて行います。しかし、市街地では、皆さんが通勤・通学をする時間帯までに作業を終えなくてははいけないため、深夜から降り始め、作業を終えられないと判断した場合は、除雪を見合わせる**ことがあります**。また、除雪をした後も雪が降り続き、朝方になって雪が積もっている**ことがあります**が、その場合は状況をしながら、夜間に改めて除雪などを行います。

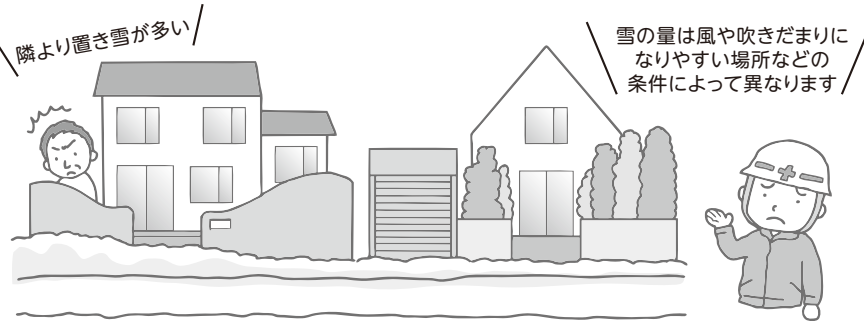
新雪除雪の他に、幹線道路の道幅を広げる**拡幅除雪**や道路の圧雪、ガタガタ路面を削り取る**路面整正作業**を行っています。

除雪が入った後に 家の前に雪を 置いて行くのはなぜ？

除雪作業は夜間の限られた**時間と限られた台数の除雪車**で行うため、道路の雪を左右にかき分ける除雪しかできません。家の間口の置き雪の処理については、皆さんのご協力をお願いします。

市役所には毎日多くの問い合わせがあります。その中から都市生活を維持する上で欠かせないライフラインに関するものをピックアップ。今回は私たちの冬の暮らしに絶対欠かせない「除排雪」について、都市整備課が皆さんの疑問にお答えします！

〒100-8588 東京都千代田区千代田 都市整備課 電話 72-31338



みんなが寝ている間に作業中！ あなたの知らない除排雪作業の世界

その1 除雪作業は通勤・通学時間帯に重ならないよう作業工程を組んで実施しています。その作業に携わる人数は、多い日でなんと約200人！



その2 バス道路などの「幹線道路」と住宅地内の「生活道路」、その全ての道路除雪を完了するためにかかる時間は6〜7時間！

朝6時30分までに終わらせないと！



その3 除雪は詳細な降雪予報や現場パトロールにより、作業に必要な時間を予測。雪が降り始めて「通勤・通学時間帯まであと2時間しかない」となった時は、幹線道路の除雪に集中するなど、瞬時の判断が求められます！

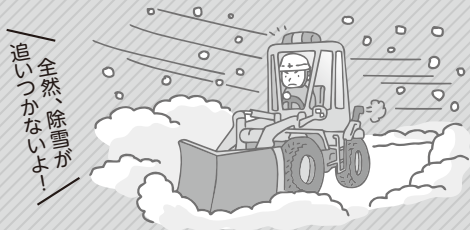


除排雪業務を行う 石狩市道路維持事業 協同組合

石狩市道路維持事業協同組合は、平成24年に設立し、現在市内12社が組合員となり、夏の道路や河川の維持作業と冬の除排雪作業を行っています。今回、その業務にまつわるお話を聞きました。

作業を行う上で苦労することは？

雪が降るタイミングや量を見極めながら、朝までに除雪作業を終えなくてはなりません。その限られた時間の中で、市民の皆さんに満足いただける除雪を目指していますが、近年、ドカ雪や暴風雪など想定外の気象状況が多発しており、そのような状況では限りある人員・除雪車両で即座に対応することがとても難しくなっています。



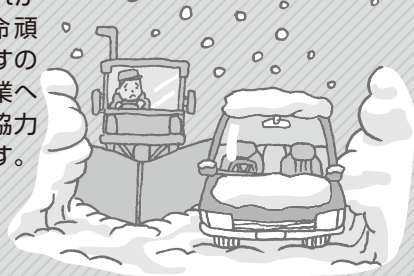
今後の除排雪作業における課題とは？

ベテランのオペレーターが定年を迎えるなど、人材の確保が一番の課題となります。ダンプトラックや交通誘導員の不足による排雪作業への影響も年々顕在化しつつあります。将来の除排雪業務を持続させるためにも、市役所と共に課題解決に取り組んでいきたいです。

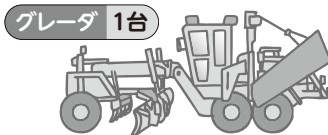
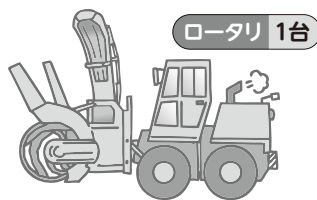


市民の皆さんへお願い

道路への雪出しや雪の堆積、迷惑駐車は、除排雪作業の支障となるため、お控えください。市民の皆さんが冬期間暮らしやすくなるよう、私たち除雪業者一同、これからも一生懸命頑張っていきますので、除排雪作業へのご理解・ご協力をお願いします。



除排雪にかかる費用は？



※排雪作業の1セットとは？
排雪作業に要する班のこと。上のイラストは1セットの一例です。

市街地の除雪を例に挙げると、各除雪車両を使って1晩除雪作業をすると約800万円かかり、市内全域では約2千万円の費用を要します。
また、排雪は除雪車両の他、雪を運搬するダンプトラックを含めた1セットで1日作業をすると、約250万円(令和4年度は約100セット)の費用がかかります。
多額の費用がかかる除排雪作業ですので、効率よく作業が行えるよう、作業の支障になる迷惑駐車や雪出しなどは絶対にやめましょう。

歩道が除雪 されないのはなぜ？

市街地のバス路線など、歩行者の多い歩道や除雪した雪を堆積できる広い歩道は、除雪を行っています。幅が狭い道路は、歩道を除雪することで車道が狭くなり、車同士がすれ違うことができなくなってしまうので、歩道を雪の堆積スペースに利用することで、**車道の幅を広げる除雪**を行っています。
そのような道路は、車も歩行者も譲り合いでの利用をお願いします。

排雪回数を 増やしてほしい

1月や2月の雪が最も多い時期は、道路も狭くなり、皆さんも大変な思いをされていると思います。
それを解消する唯一の方法は、排雪作業です。交通量の多い市街地の幹線・準幹線道路は、シーズンに2回程度排雪を行います。生活道路は日程や人員確保などの関係上、シーズンに**2回以上行うのは困難**な状況です。